

讀書ノ部☆四

アン「相撲」

中島 博

初夏の雨肌寒い朝アスレカリ
モロコシの雨肌寒い朝アスレカリ

堀藤 弘

(無題) 金のオイラ何がある
五尺の体とお布施金

立派なせせがオイラのホコリ
立派なせせで玉をこてむ

あれいごどはにいたかねえ 力ネなんか
ほしくねえ 金なんかしかねえ

今日かせいで日当は今日のタヤ鉄四郎
明日なんかありやしねえ

今日の現場の仕事より車の中を巡回し
の色どりどりにきかわつた金のような

姐ちゃんがあれもようなまなをしり
オイラを見る目がつらかつた

釜のオイラにヤ何がある

今日のタヤ鉄四郎ヒ五尺の体とお布施金

たせとれだけがオイラのホコリ

たせとれだけが立派なせせ

7月8日(火)

ピクシャのこえ

(1)

(無題)

金のオイラ何がある
五尺の体とお布施金

立派なせせがオイラのホコリ
立派なせせで玉をこてむ

あれいごどはにいたかねえ 力ネなんか
ほしくねえ 金なんかしかねえ

今日かせいで日当は今日のタヤ鉄四郎
明日なんかありやしねえ

今日の現場の仕事より車の中を巡回し
の色どりどりにきかわつた金のような

姐ちゃんがあれもようなまなをしり
オイラを見る目がつらかつた

釜のオイラにヤ何がある

今日のタヤ鉄四郎ヒ五尺の体とお布施金

たせとれだけがオイラのホコリ

たせとれだけが立派なせせ

(2)

田舎りの中・やあ君・車面田にて
るかニ?・とそ刑事君・気安そうに
手にケレサ重し重多手當

六月号出版の記事の一言

和田一郎

田舎りの中・やあ君・車面田にて
るかニ?・とそ刑事君・気安そうに
手にケレサ重し重多手當

立小便の事

立小便の事

三千円ヒヤウ色々問題が出てましたね。大
旨より男で立小便の迷惑の無い人わ一人も
居ません・何ぶため一見バカケタ事ぢ私
書くかと考える前に(公衆トイレの外・駅
寮の横・商店の前・人通りの多い道路・学
校の隣)等平気で立小便をしている人が多
く・これら道路脇のみだが、真黄色に汚染
され裏表紙放つてこの現象を前に・私が何
か云にたこがおわかりに成るひしょう。

◇ 私は今年初めヒトヒトに来れたのです。皆さ
人の仲間の一人です。あの枚書の内容わ
私も共に守って行く所にして見たのです。
△ 私も喜ぶるに「他のの方から来た人にし
成る訳です。人間平等です。けれども通
の常識程度のお会いとしての、マナーを守
りたいのです。遠慮のせなくて良いので
こました。

7月8日(火)

ピクシャのこえ

(1)

◇ 私は今年初めヒトヒトに来れたのです。皆さ
人の仲間の一人です。あの枚書の内容わ
私も共に守って行く所にして見たのです。
△ 私も喜ぶるに「他のの方から来た人にし
成る訳です。人間平等です。けれども通
の常識程度のお会いとしての、マナーを守
りたいのです。遠慮のせなくて良いので
こました。

(3) ◇ 二便の國立銀行の事

り政府にも大責任が有ります。さて一便板

の上で現金取引の私営バウチも堂々とやつ

ているはすです。長い月日漫々開ける事の

難い（たまに商つてもそれわざにねらばり

）ギャンブルに捨るお金が有れば、交通便

利ぬ御身近くに小旅行するとか、本日読み

社会勉強や娛樂団樂しむ事も出来るはずで

す、「駆除された」ギャンブルが無くば

つ立つもつてどうたず、止めし見ませしか。

美しい静かな夜色——もうした所でにまに

ユックリするのもいいですよ。

7月8日(火)

どくしやのこえ

(4)

わやつと古い・そして日本わ・も・とも、
とにかく……けれど大都會の中でこんなに西
洋も少いでしょう。私初めここに来る
に想像以上にヒドイのにたまづかねじ、投
書しへのひす。6ヶ月近くに成りますが、

労働共同体

鈴木秀一

大阪を中心として近畿一円、神戸、京都、
奈良、和歌山を含む五六十キロの範囲は

運の仲間の範囲りであろう。

飯場は勿論の事、出張と名の泊り込み作業でも「ゼーハー」ズオドーの井、二〇〇の井にも決して直ちに振らない。昔んで飛んで行くのである。そしてそのほとんどでは現場で労働賃金の支給を受ける。「そもそもいなリヤトリハのやど」というこの事をうそらこそし、也のわらかかった腰巻の口へは箱のトトのカタマリに、口元込み、の口へは箱のトトのカタマリに、口元込み、の口へは箱のトトのカタマリに、口元込み、の口へは箱のトトのカタマリに、口元込み、

7月8日(火)

どくしやのこえ

(4)

改めて足早に大阪まで通り過ぎ、これは誰でも何回も経験する事である。
然し、私がいつも不思議に思うのは、列車や船の中で「ワンカラマ」や「カントール」に駄菓子販賣機があるが有つてモダニ途中で下車をして大枚財のアソチャカ腰包を決してしなに事である。まして口銃の現像なんかでは高わずモガナ有る。

必ず運転席に座つて来てからひたたりと飲む始まるのである。つまり言葉を交えて云ふと近畿一円の腰包金に集めているのである。だから、四個、パン屋、ドヤ、「ハリ屋」の腰包にとつて其所有者は現金輸送車と云つて、マサに「お密林は

シヤリヤ、でわ何十年の物からか、何何古ヒロウ事に成るにしやう。つまら之事に少しつつに成るヒロが有れば反省もして見せこですね。

◇ 仕事服

——なる程との通りです。私は改

道筋に大よりセサギを蹴り付けている様

が力の無ニカ、西田分を仰、口して實つて下さり。

◇ 県の事——立小便と同様、無に即つて見ました。普通のものは誰も何七日しませんのに、

▽ 県教育者にも宗教家でも又二ヶ月とかさんでもあつねせん。一枚のクラ

スをみたいにウケベメート同志が「ああし

しのうしろ句で口えません。お枚のクラ

スをみたいにウケベメート同志が「ああし

しのうしろ句で口えません。お枚のクラ

7月8日(火)

どくしやのこえ

(4)

便局私書箱第31号『労務者渡世』編集委員会(括弧は当方で決定)

投稿歓迎! 次回! 大歓迎!

《送り先》(便番号551-91) 西成郵便局

神様です」と有る。

それが割合に笠の物語は相対的に少し

こ窓がないし、おも大事にも大切にもし

ない、どうも不合理である。もしこの街か

ら労働者が完全消えたとしたらどうなるだ

ろう。一大空虚が起ること多分に有る。

不運なドヤ召んかいへアパートに改造し

たところを借りる人セタロにたろうし、當

油も酢も売らない酒屋なんて軒並み「ソフ

フアレト」だ。パチンコ屋も閉店だし「ソ

ミヤレばんて吹飛んでしまう。

ふりほ労働者と街の商店人たちは運命共

同体なのである。(正確に云えば労働者に

ヒツチは大して困るものでもないけれど)

だから「ともつと金の代引き六月にあつた

こと飲しに見えるのに、しきりである。ど

うせれば、たぶんに酒を飲ませるだけ飲

まとして西の道筋前へまわり出す事なんか見

られなくなる者を有ろう。魚も野菜もモフ

と貧乏を嘗めて出すだらうし、パチンコの

云うもんだ。

私はどう云う労働者達の仲間の誰なんか

持つて飲なし。そしてエスカレートする事

に依り労働者の仲間が良くなつてくるのじ

うと思つが、私の意の有るところをぐん

ナにいたるか? 色々と異論もあるだろ

7月8日(火)

ピクシャのこえ

(6)

下さる。テ後其末長く本の発展のため頑張つて
さて今日町で拾つた「ママをお伝えし
たい」と思つてベンを取りました。

此々金ヶ崎は昔から多くロラン店が売し
てあります。全くさき口野郎もあるも
んですね。そいつは大松(アヤ)の前で店
を出している奴です。そいつに一人の四〇
才位の労働者がラジオ五千円で買つてくれ
と頼まれたのだが、よつしゃ買つたるわ!
ヒ云うたのせが、錢を取りに行くふりをし
て二人の大へん公西成郎の奴を連れて
来て、その労働者を盗みの隠いで引つほつ
て行きよつた。まあそれはええとして、今
實は一人のボリ公(私服)が大松の立さん
ほうをすみ、ひに引つほつといつて金(三
千円)をこそりと手渡してりた。ボリ公
は出せ、もしむかうんほつは出のためとは
云ふせず馬鹿下せ話です。可愛いそつなん
は引つほつて行かれただけ者です。あそら

7月8日(火)

ピクシャのこえ

(5)

こ窓がないし、おも大事にも大切にもし
ない、どうも不合理である。もしこの街か
ら労働者が完全消えたとしたらどうなるだ
ろう。一大空虚が起ること多分に有る。
不運なドヤ召んかいへアパートに改造し
たところを借りる人セタロにたろうし、當
油も酢も売らない酒屋なんて軒並み「ソフ
フアレト」だ。パチンコ屋も閉店だし「ソ

ミヤレばんて吹飛んでしまう。

ふりほ労働者と街の商店人たちは運命共

同体なのである。(正確に云えば労働者に

ヒツチは大して困るものでもないけれど)

だから「ともつと金の代引き六月にあつた

こと飲しに見えるのに、しきりである。ど

うせれば、たぶんに酒を飲ませるだけ飲

まとして西の道筋前へまわり出す事なんか見

られなくなる者を有ろう。魚も野菜もモフ

と貧乏を嘗めて出すだらうし、パチンコの

前略

アソコが作つたアンコの記も年「労働者

渡世」発刊以来毎号楽しく読ませて貰つて

れます。実にバラエティに富んだユニーク

な雑誌だと、私なりに「労働者渡世」を良

い意味において高く評価しています。働き

ながらの本作り、大変だろうと思いますが、

和気だいな紹介的文章があることに感謝

します。

私しがまだ小学校の後の話ですが、一人
の兄が家出をして四方八方さがし廻つたの
ですが行方が知れず、人づたいに聞くところ
によると、大阪の金ヶ崎ヒ云う所うに住
んでいた。でもさあ、Eように、金ヶ崎と云ふ

兄の家出と西成と

(6月、主婦)

前略

ごめん下さにませ。私も平凡な主婦で

であります。朝日新聞の三月二十四日付

の夕刊で「あいりんミニコミック新記録」(編
集部注)「労働者渡世」のことで五話介绍了

新向記事。のじじこに付いて筆を取つてあ

ります。

私しがまだ小学校の後の話ですが、一人
の兄が家出をして四方八方さがし廻つたの
ですが行方が知れず、人づたいに聞くところ
によると、大阪の金ヶ崎ヒ云う所うに住
んでいた。でもさあ、Eのように、金ヶ崎と云ふ

投稿歓迎! 歓迎! 大歓迎!

《送り先》(郵便番号557-91) 西成郵便局私書箱第31号

(19)

『労働者渡世』編集委員会(否否は当方で決定)

(18)

はこわい所ろどよと…… めーすだおれあるのをか…… ピー林静も西にまつて相
れをなしたもののです。三歳ひこうした兄も千
歳のたてた處にあにこる事で一母を致し
ました。そして、私しむ主人と一緒に大阪
に出で来はした。大阪に来て一番行なづね
て左の四歳でした。うわんに面に面いた々
の場所を見てあるわせした。かわつてる人
セヒ真く口われます。住めば都ヒムラ吉原
が好みです。そんは詰けめ、今ほひのものに留
りきすがや、ほり地区の事を知つてこので
す。今度の千成広テルの事も人氣のようだ
思えず、田舎、郊外が来るのをやけとつし
へん、あこじん来はるの記事が目にとまつ
早速く便りを書にとて出せます。

近トコヘと見えるのをしおつか・
セモアハジタケハナ
のいなかひきつけ、ハナサ
のいなかひきつけ、ハナサ

西東京と娘がはじめて事を口こづけ
ン……。

(二ハオ、アヤマ) 駒女子院

由
ゆ

ゆめいしもじして読んで聞つはず、かく
へかく
あわむす様

一萬人足の一人より
こみ

名な顔の帰り道で…

(四七〇、つづ)

歌の歌ひ題曰く。モセクシアル歌は
ひとひがねると記事として題曰く。歌の歌
題明歌詩として題の歌アクラを粗んじ
居る脇ノンカラッキの動物と共に見るある
がらせたりせりてはのだ。ニギルヤウの
力其のやうにアクラが見ゆ。オコ
し可見くし。歌せても可るし。ヰ六三これ程
歌歌しが止む歌物はむにヒツツの歌が……

るのをか…… ピー林静も西にまつて相
して古に歌の歌人の歌をばせりほんは歌
これに又歌は不處に詠ねあらう。に んの歌
しきふをだめの歌の歌に。日ひがきを歌に。
お廻の由 ピー林の歌にてとせりふに

投稿のさい、匿名希望はその旨書きとえて下さい！ ネッ!